

千葉市政担当記者 様

平成 24 年 1 月 4 日
都市局公園緑地部
動物公園飼育課
電話 252-7577

アミメキリン「アジム」の天寿の全うについて

平成24年1月1日（日）に昭和63年2月23日に来園して以来、皆様に親しまれてまいりましたアミメキリンの雌（アジム）が天寿を全うしましたのでお知らせします。

1 死亡した動物について

- (1) 動物種 アミメキリン 雌（死亡時推定年齢26歳）
- (2) 来園 1988年（昭和63年）2月23日に九州自然動物公園より来園
- (3) 生年月日 1985（昭和60）年（推定）、宮崎サファリ（1986年（昭和61年）閉鎖）生まれ

2 死亡日 平成24年1月1日（日）

3 死因及び経緯

- (1) 死因 心嚢水腫、肺線維症
- (2) 経緯 特に体調の不調は観察されていなかったが、高齢になってきたため、天候不良の時は展示を見合わせる等の健康管理をおこない飼育してまいりましたが、平成24年1月1日の朝、飼育舎内で死亡が確認されました。高齢のため、天寿を全うしたと考えています。



4 千葉市動物公園のアミメキリン

千葉市動物公園では昭和63年2月よりアミメキリンを草原ゾーンで飼育を始め、同年4月の二次開園より展示を続けてきました。現在は京都市動物園より来園した雄の「リュウオウ（平成19年7月28日生まれ）」と、アジムの娘の「サツキ（平成10年5月21日生まれ）」を飼育しています。

5 アジムの出産歴

平成3年5月19日 雄を出産 (搬出)
平成5年4月28日 雄を出産 (搬出)
平成7年1月27日 雌を出産 (搬出)
平成8年7月12日 雄を出産 (搬出)
平成10年5月21日 雌を出産 (現在当園で飼育中)
平成15年1月19日 雌を出産 (翌日死亡)

6 国内のアミメキリンの飼育状況

平成22年12月31日現在の飼育数は雄52頭、雌70頭の122頭です